

クラブ ファンタジーだより

No. 43 2017・4



会長 ごあいさつ
変動の時代に沿つて



M74 奥村 智美

『文明社会は本来、驚きに乏しいはずである。昨日と同じ今日があり、たぶん同じ明日が来る。だからこそ人々は平凡な生活を楽しみ今後の予定を立て、将来設計に思いを巡らす。しかし、昨年相次いだのは昨日とは異なる今日が突然訪れる現象である。世界はどうやら安定の時代から先行きを読めない変動の時代に移っているかのように見える。』

以上の文章は、朝日新聞のザ・コラムに掲載された記事の一部です。確かに驚くような出来事が今年も起きていることを実感せざるを得ません。

昨年4月に元会長岡田晴美先生からその任を引き継ぎ、一年が過ぎようとしています。「会員の研鑽と親睦をはかり、母校の発展に寄与する」とのクラブファンタジーの目標を心に留め、理事会の運営、活動をいたしましたように、御出演くださる会員の方、御来場く

学ぶ一年でした。クラブファンタジーの年間行事を次々にこなしていかれる理事の皆様の、誠実で気配りの行き届いたお働きに敬服した一年でもありました。昨年度で任期を終えられた9人の理事の皆さんに心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

70余年を経たクラブ

ファンタジーの歩みを大切に継承しつつ、時代の変動に沿った歩みを模索していく事が大切なではないかと思っています。

クラブファンタジーが会員の皆様にとって今後どうあるべきか? 会員の皆様がどのような事をクラブファンタジーに求めておられるのか? 今更何を? とお思いでしょ? が、明日、何が起くるかわからない変動の時代にこそ、再考したく思います。

「クラブファンタジーの夕べ」は、40周年、50周年、60周年の記念コンサートと2005年からは毎年いずみホールで催されてきましたが、今年度から兵庫県立芸術文化センター小ホール(神戸女学院小ホール)に移ることとなりました。いずみホールで開催されましたが、

ださる方々に喜んでいただけるよう、準備万端、怠ることなく開催に向けて参ります。

会費 その運用につきましても、検討の余地があり、

会員皆様の御活動、地域での御活躍にも同じことが言えると思います。

母校への入学希望者が年々減少している現状に心が痛みます。神戸女学院音楽学部の良い教育を知つていただき為にも 同窓生のパワーを發揮しましよう。

今年度御卒業の皆様を心より歓迎し、新しく理事会に加わってくださる方々と共に、力を合わせ、時代の変動に沿つて2017年度のクラブファンタジーの歩みを進めていく所存です。

2017年度お知らせ

クラブファンタジー賞受賞者卒業にあたつて

お慶び ご寄付

クラブファンタジーコーラスへのお誘い

クラブファンタジー海外研修助成金授与者

ハンナ・ギューリング・スエヒロ記念賞受賞者

音楽学部講座・公開レッスン受講希望登録

2016年度総会・歓迎会のご報告

後援依頼規約

2016年度 後援演奏会

関東支部だより

クラブファンタジーの夕べ

40周年、50周年、60周年の記念コンサート

トと2005年からは毎年いずみホールで催されてきましたが、今年度から兵庫県立芸術文化センター小ホール(神戸女学院小ホール)に移ることとなりました。いずみホールで開催されましたが、

目 次

会長 ごあいさつ

ご寄稿: 舞踊専攻 島崎 徹教授
2016年度クラブファンタジーの夕べ
ヤンケ片山 晴美

2016年度ご報告

2017年度お知らせ

クラブファンタジー賞受賞者
卒業にあたつて

お慶び ご寄付

クラブファンタジーコーラスへのお誘い

クラブファンタジー海外研修助成金授与者

ハンナ・ギューリング・スエヒロ記念賞受賞者

音楽学部講座・公開レッスン受講希望登録

2016年度総会・歓迎会のご報告

後援依頼規約

2016年度 後援演奏会

関東支部だより

クラブファンタジーの夕べ

40周年、50周年、60周年の記念コンサート

トと2005年からは毎年いずみホールで催されてきましたが、今年度から兵庫県立芸術文化センター小ホール(神戸女学院小ホール)に移ることとなりました。いずみホールで開催されましたが、

2016年度定期演奏会・舞踊専攻第11回公演
2017年度音楽学部教職員・春の新人演奏会

会費納入・住所変更について
2017年度クラブファンタジー役員
編集後記

11年目を迎えた舞踊専攻

教授 島崎 徹



クラブ ファンタジーの皆さん、こんにちは。音楽学部舞踊専攻の専任をさせて頂いております島崎徹です。舞踊専攻も開設から今年で11年目を迎えました。現在舞踊専攻には36名の学生が在籍し日々勉学に励んでおります。11年目ということは、7期生までが卒業し卒立つていったということになります。その中には、幸せな家庭を築き既にお母様になられた学生もありますし、高校の教師になりダンス部を率いて奮闘している者もいれば、一般職につきそれぞれの分野で苦労しながらも、舞踊で培つた忍耐力と持続性を發揮し社会に貢献している者、中には卒

業後も海外の教育機関にて舞踊の勉強を継続している者もあります。そして夢であつた国内外の舞踊団に入団し、ダンサーとして活躍している卒業生も増えて参りました。卒業生が大学を訪れた時に誇りに思えるような舞踊専攻であるために私は、私を含め、今この瞬間に舞踊専攻に在籍している者達が、本当の意味で舞踊だけでなく自分のまわりの物事に真剣に取り組んでいなければならぬという思いであります。大学を取り巻く少子化に向けての閉塞感は、時に教育現場の空気を暗くし、そこに所属する者達が本来持つべき挑戦への勇気を奪おうとしますが、日々自己変革のために挑戦の努力を続ける学生を目の当たりにす



くなり私自身の甘えに気付かされます。大学において舞踊教育とは、舞踊そのものの習得はもちろんですが、舞踊を通して、いかに理想とする将来の自分像に近づくための自分自身の才リジナルな術を見出すかといふ一点に尽きると思うのですが、芸術を極めるという道のりはいつの時代でも大変なものです。特に今日ののような経済主導の世の中においては、その価値や意味は益々現実の生活とは結びつかないものとして理解されがちです。しかし、音楽を奏でるよりも前に人間が踊つていたという歴史的事実について考える時、舞踊というものが人間や社会

に与えていた恩恵が、経済主導の価値観の中で痛めつけを競い合うのではなく、神戸女学院での教育が舞踊の持つその大きな恩恵と教員たちの心や体を癒し、力を与え得るものとして認識されることがあつたとしても、それはそれでとても自然なことのように思えてくるのも事実です。これから的人生を生きていく学生達に、舞踊を通して何を学ぶことの真の喜びを教えてくるのも事実です。これまで受け取り、感じ、寄り添い、踊ることの真の楽しさと学ぶことの真の喜びを知る一つのきっかけになることを切に願っております。

プロフィール

島崎 徹 振付家

1990年、SITTER SCHOOL OF DANCING（カナダ）のバレエ部門主任兼振付け家に就任。

1998年、日本舞踊批評家協会新人賞受賞。

ローザンヌ国際バレエコンクールにおいて、1999年・2011年に審査員、2001年～2003年まではコンテンポラリー課題曲の振付けを手がける。

2011年～2013年まで、ユースアメリカグランプリジャパン審査員。振付け作品は、Royal Flanders Ballet（ベルギー）、Hubbard Street Dance Chicago（アメリカ）、Colorado Ballet（アメリカ）、Grand Theater de Geneve（スイス）、Introdans（オランダ）、Singapore dance theater（シンガポール）等、世界各国の舞踊団のレパートリーになり、宝塚歌劇団の「薔薇の封印」や「Never say good bye」、東宝ミュージカル「エリザベート」（2004年から2013年版）の振付けなども手がける。

2005年度より神戸女学院大学音楽学部舞踊専攻教授。

音楽に包まれて生きた 私の海外生活

M88

ヤンケ片山 晴美



（3）

デュオや室内楽で演奏活動を行いましたが、その後に生まれた4人の子供の音楽教育に埋没して、家庭の中でも外でも、今まで音楽づけでの外国生活を続けてまいりました。4人の子供達は各々の楽器で演奏家への道に進みましたが、その道程には悲喜こもごも、本が1冊書けるほどにもいろいろな出来事がありました。

ついこの間、意を決して単身ヨーロッパ行きの飛行機に乗りこんだ……と思いついきや、いつの間にやらあ過ぎて行つたというわけです。当時は現実の社会に音楽で身を立てるこの重みなど何も知らず、ただひたすらに求めていたものを探

立していましたが、強い信念と情熱を持つて音楽を説く教師でした。実に冷水をあびたかの思いでレッスンに通い、卒業前の数年は夢中でピアノに向かつて時をまた、外国に居てこそ見えてきた日本とドイツの音楽教育における比較など、皆様にご紹介したいエピソー

ドは多々あります。が、今日はテーマを絞り、師でありパートナーでもあつて、2005年に他界したアンスガー・ヤンケからもらった大きな遺産について書かせていただきたいと思います。

卒業後、演奏にはあまり恵まれない肉体条件ゆえの悩みを抱えての留学でしたが、人生のパートナーとなつたアンスガー・ヤンケです。留学先のミュンヘン国立音楽大学を卒業後、市立の音楽学校でピアノ講師を務めながら夫とのピアノ・

演奏にはあまり恵まれない肉体条件ゆえの悩みを抱えての留学でしたが、人生のパートナーとなつたアンスガー・ヤンケです。留学先のミュンヘン国立音楽大学を卒業後、市立の音楽学校でピアノ講師を務めながら夫とのピアノ・

直視するにつけ、解剖学やスポーツ医学の資料をも研究して編み出したピアノ・メソードを彼は当時既に確立していましたが、強い信念のとおり、これからのおじの時代の楽器教育はスポーツメソードを彼は得た留学における技術の習得と同様立していましたが、強い信念と情熱を持つて音楽を説く教師でした。実に冷水をあびたかの思いでレッスンに通い、卒業前の数年は夢中でピアノに向かつて時をまた、外国に居てこそ見えてきた日本とドイツの音楽教育における比較など、皆様にご紹

介したいエピソードは多々あります。が、今日はテーマを絞り、師でありパートナーでもあつて、2005年に他界したアンスガー・ヤンケからもらった大きな遺産について書かせていただきたいと思います。

やく4人の息子、娘たちが音楽家として独立しました。のを機に、ペンを執り始め、昨年9月にアルテス・パブリッシング社から「ピアノ・テクニックの科学」プロフェッサー・ヤンケのピアノ・メソード」と題して出版させていただきました。

プロフィール

ヤンケ 片山 晴美

神戸女学院大学音楽学部卒業後渡独。

ミュンヘン国立音楽大学でピアノと作曲を学び、1976年同大学ピアノ科ソリストコース卒業、演奏家資格ディプロマを取得、ピアノ・デュオ／室内楽の分野での演奏活動と、ミュンヘン市近郊のギルヒング市立音楽学校、フリュシュテンフェルトブルック市立音楽学校におけるピアノ科講師を経て、現在はドイツと日本でヤンケ・メソードを広めるピアノ教育に従事。

ピアノを池田洋子、アンスガー・ヤンケ他、作曲をH.ゲンツマー他に師事、著書に「ピアノ・テクニックの科学」プロフェッサー・ヤンケのピアノ・メソード」がある。

ら解放されるためにこそ必要である」というヤンケの信念のとおり、これからのおじの時代の楽器教育はスポーツメソードを彼は得た留学における技術の習得と同様立していましたが、強い信念と情熱を持つて音楽を説く教師でした。実に冷水をあびたかの思いでレッスンに通い、卒業前の数年は夢中でピアノに向かつて時をまた、外国に居てこそ見え

きました。この遺志を継いで、彼に長年師事した学生が数年後にヤンケのメソードを活字にして世に送り出しましたが、私自身が日本語にまとめるまでにはさらには少なくないことと思いまして。この遺志を継いだきました。この遺志を継いで、彼に長年師事した学生が数年後にヤンケのメソードを活字にして世に送り出しましたが、私自身が日本語にまとめるまでにはさらには少なくないことと思いまして。この遺志を継いだことを、今心から感謝するばかりです。

時代も悩みを抱える学生さんは少なくないことと思いまして。この遺志を継いだことを、今心から感謝するばかりです。

時代も悩みを抱える学生さんは少なくないことと思いまして。この遺志を継いだことを、今心から感謝するばかりです。

クラブ ファンタジーの夕べ

2016年11月14日（月） いずみホール

2016年11月14日、いずみホールにおいて「クラブ ファンタジーの夕べ」を神戸女学院教育振興会と公益社団法人神戸女学院めぐみ会の後援を頂き、学院及び同窓会の要職にある方々のご臨席のもと、開催することが出来ました。昨年クラブ ファンタジー会長を退任されました岡田晴美先生の特別出演により、バラエティーに富んだプログラムが一層華やかになりました。

「クラブ ファンタジーの夕べ」を今後も、会員の研究発表および紹介の場として、皆様方と共に盛り上げていけますよう、ご支援ご協力をお願いいたします。

尚、収益金の一部を神戸女学院教育振興会に寄付させて頂きました。



上田 朝子：ヴァイオリン 伴奏：城 沙織
L.V.ベートーヴェン ヴァイオリンソナタ第9番イ長調作品47「クロイツェル」第1楽章

横田 早紀：クラリネット 伴奏：古川 莉紗
G.ヴェルディ＝D.ロヴレーリョ 「椿姫」の主題による協奏的幻想曲 作品45

城 沙織：ピアノ
A.スクリヤービン 24の前奏曲 作品11より第11番 口長調
A.スクリヤービン 幻想曲 作品28

特別出演 岡田 晴美：ソプラノ 伴奏：小幡 麻紀
中田喜直 ねむの花
大中 恩 しぐれに寄する抒情
F.シューベルト 魔王

波木 基子：マリンバ
村松崇継 LAND
安倍圭子 Marimba d'amore

野村 幸代：ピアノ
B.バルトーク ピアノソナタ

樽田真須子：ソプラノ 伴奏：岩田 朋子
F.リスト 「3つのペトラルカのソネット」より
平和が見つからず、さりとて戦う気にもならず
G.ヴェルディ オペラ「椿姫」より
ああ、彼なのね～花から花へ

(5)

クラブ ファンタジーだより

—●— 2016年度クラブ ファンタジー主催公開レッスン —●—

2016年6月18日(土) 午後1時~4時 音楽館ホール
講師：奥村 智美先生

1. ショパン アンダンテスピアーノートと華麗なる大ポロネーズ Op.22 山内 愛 (M132院生)
2. リスト 夕べの調べ (超絶技巧練習曲11番) 大野 珠理 (M117)
3. ショパン 幻想曲 Op.49 村田 真理 (M98研)

今回はクラブ ファンタジー会長に就任されたばかりの奥村智美先生を講師にお迎えしました。

ペダルの踏み方（濁りの無いように自分の耳で聞く）、音色を考えた時の指の使い方、連符の弾き方、また作曲家によっての音の出し方の区別など、諸々の点をわかりやすく詳しくご指導頂きました。

とても熱心な受講生ばかりで（お二人が遠方からご参加くださいました）指摘されたことをすぐに表現され、能力の高さが感じられるレッスンとなりました。レッスン後、受講生のみなさんは奥村先生を囲んでお茶を飲みながらお話をする良い時間を持つことができました。



—●— 2017年度クラブ ファンタジー主催公開レッスンのお知らせ —●—

日 時：2017年6月10日(土) 午後1時~4時

場 所：音楽館ホール

- 曲 目：
1. ベートーヴェン ソナタ第30番 Op.109 P 都筑麻衣子 (M119)
2. リスト ハンガリー狂詩曲第12番 P 新村 桃子 (M112専113)
3. ショパン バラード第1番 Op.23 P 吉川 則子 (M110)

聴講料：1,000円 予約は不要です

講 師：K・ドーラーフィ先生

ハンガリー国立リスト音楽大学ピアノ科専任教授。

国際的ピアニストとして多くのオーケストラと共に演奏。国際リストコンクール他、多数の国際コンクール審査員を務める。1998年より2年間、神戸女学院大学音楽学部客員教授。

お問い合わせ

2017年度 「クラブ ファンタジーの夕べ」のお知らせ

2017年11月15日(水) 18時30分開演
兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール 入場料：3,000円

出 演 者

I 部

M131院133 廣瀬 紀衣 Fl
M120 内藤 雪子 P
M109専110 菊本 恭子 Vn

II 部

M94研生 田中 潤子 Vo
M67 内田 膳子 P

クラブ ファンタジー賞

(総合成績最優秀卒業)



M134 大田 淳 (P)

この度は名誉あるクラブ ファンタジー賞を受賞させて頂き、本当に嬉しく、感激しております。

これも偏に、いつも温かく熱心にご指導頂いた佐々由佳里先生をはじめ、多くの先生方、温かく見守ってくれた家族、共に切磋琢磨し合った友人、私に関わって頂いた全ての方々のお陰だと、ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。

思い返せば、あっという間の4年間でした。重要文化財であるヴォーリズ建築の美しく素晴らしい環境の中、専門の音楽、勉学のみならず、愛神愛隣の精神に基づく本学のキリスト教学を学び、人生の財産となる多くのことを得ました。

まだまだ未熟ではありますが、この受賞を励みとし、常に学びの精神を持ち、今後も精進していきたいと思います。

本当にありがとうございました。



厚く御礼申し上げます。

以上2件のご寄付をいただきました。

M59 故廣田 華子様 3万円
ル・トレエフル様 1万円

ご 寄 付
クラブ ファンタジーへ

卒業にあたって

M134 金丸 史奈 (P)

音楽は人の「心」を映し出す鏡。「心」のない演奏では音楽の良さは伝わりません。技術だけではなく沢山の感情や色彩、表情を重ね合わせることで音楽はより豊かになります。この4年間では自分の演奏に真正面から向き合い、悩み苦しむ日々もありました。しかしそれ以上に得たものは多く、自分を成長させてくれました。互いに切磋琢磨し、高めあえた仲間と過ごしたかけがえのない時間。

いつも熱心にご指導くださった田中修二先生をはじめ、多くの先生方、そしていつも背中を押してくれた家族に感謝の気持ちでいっぱいです。

これからそれぞれ違う道を歩んでいきます。女学院での恵まれた環境を与えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れずに、これからも精進して参ります。心からの感謝を込めまして、ありがとうございました。

お慶び

齊藤 言子 学長 M94 研生 Vo

平成27年度 和歌山県文化功労賞受賞

受賞記念リサイタル
(平成29年1月7日 和歌山県民会館)



岡田 愛 M131 MC
平成28年国際芸術連盟第5回東京国際歌曲作曲コンクール第2位(1位なし)
平成28年奏楽堂日本歌曲コンクール第23回作曲部門一般の部第3位

田中 潤子 非常勤講師 M94 研生 Vo
平成27年度神戸市文化賞受賞



クラブ ファンタジーコーラスへのお誘い

クラブ ファンタジーコーラスは幅広い年齢層（M64～M125）のメンバーで、和気あいあいと温かいハーモニーを創りあげています。現在、ポリフォニー曲集・贊美歌・ロッシーニの「三つの聖歌」・合唱組曲「京都・春から春へ」など様々な分野の曲に取り組んでいます。

発声練習もなかなか楽しくて魅力的です。今年11月には「大91回卒業生の同窓会」で歌う機会をいただいています。一度、見学にお出かけになりませんか？是非一緒に歌いましょう。メンバー一同お待ちしております。

指揮：M87 八木 蓉子

ピアノ伴奏：M125 谷口 美穂

練習日時：第2・4金曜日

(10:30～12:00)

場所：甲東教会

(阪急甲東園駅東側 徒歩3分)

会費：月額 1,000円

お問い合わせ：



2016年度

ハンナ・ギューリック・スエヒロ記念賞（大学院）

細川真以子 (P)

ハンナ・ギューリック・スエヒロ記念賞（学部）

信田 亜美 (MC)

第7回 クラブ ファンタジー

2015年度 海外研修助成金授与者

ウィーン音楽大学

岩井 香那 (Fl) 4回生

モーツアルデウム音楽大学

十合 翔子 (Vo) 4回生

音楽学部公開講座 公開レッスンのお知らせ

学院内で催される公開講座・公開レッスンをお知らせします。

登録ご希望の方は、卒業回数・住所氏名とご希望連絡方法をお書きの上、下記宛にお申込みください。

尚、音楽学部のホームページに情報が掲載されていますのでご覧ください。

音楽学部ホームページ

<http://www.kobe-c.ac.jp/musicdp/>

第8回 クラブ ファンタジー

2016年度 海外研修助成金授与者

ウィーン音楽大学

中 まゆり (P) 4回生

モーツアルデウム音楽大学

小川佳那子 (P) 4回生

お詫び

本来クラブ ファンタジーだより No.42に掲載すべき2015年度の海外研修助成金授与者の報告が、誤って2016年度の授与者の報告になっていました。正しくは上記の通りです。訂正してお詫び申し上げます。

クラス委員総会及び新入会員歓迎会の報告

二年一度のクラス委員総会・新入会員歓迎会が昨年5月14日(土)めぐみ会館で開かれました。讃美歌に始まり、奥村新会長の挨拶、岡田前会長の退任挨拶、新入会員(M132・M133)の紹介、役員紹介、会計報告など、和やかな雰囲気の中で進行しました。

石黒 晶音楽学部長、田中修二音楽学科長にもご出席いただき、音楽学部の現状などについてお話を伺いました。クラブ ファンタジーコーラスの皆さまの演奏の後、テーブルごとに軽食をとりながら歓談の時を過ごしました。

新入会員の方々が今後もクラブ ファンタジーの活動を理解し協力してくださることを願っております。

総会員数	正会員数 2,879名	準会員数 91名
出席者	98名 (うち新入会員 9名)	



後援依頼規約

1. クラブ ファンタジーの会員（会費納入者）であること
2. コンサートにふさわしいホールで開催されること（座席数200席以上のホールでのソロリサイタルには、お祝い金1万円を送る）
3. ソロリサイタル・ジョイントリサイタル（室内楽・オーケストラとの協演も含む）
　　ジョイントリサイタルの場合
 - a. 原則として4組までの演奏会で共演者も出身校同窓会等（クラブ ファンタジーに類似するもの）の後援を得られたもの
 - b. 4組以上の場合、出演者全員がクラブ ファンタジー会員であること
 - c. 公的機関主催によるもの
4. 伴奏者は自由で、会員ではない場合も後援する
5. 規約以外の条件の場合、個別に理事会にて決定する

クラブ ファンタジー後援について

クラブ ファンタジーでは演奏会をされる会員の後援をしております。ご希望される会員は規約をご確認の上、後援依頼書を下記までご請求ください。



2016年度 後援演奏会

1 アンサンブルコンサート 室内楽の愉しみ 河合由夏(118P)	4月2日	18 Voyage en France Vol. 6 フランスの赤、紅、朱！ 濱口真理子(110P) 中嶋みのり(123Fl) 福田絵麻(125P) 小田枝里子(126P)	10月18日
2 バッハ平均律クラヴィーア曲集全2巻全曲演奏会～48人48色 粉川園子(80P)	5月1日	19 FLUTE TRIO CONCERT 井上登紀×森香緒里×佐野里穂 10月22日 佐野里穂(129Fl院131)	
3 Salon Musical à Paris 小川典子(121Vo) 澤内奈々(121Vo) 宗本 舞(121Fl) 隅田 泉(121P) 田中奈津紀(121P)	5月10日	20 神戸女学院大学名誉教授 飯田正紀作品による ～ピアノと歌の愉快なコンサート 小山隆子(90P) 松村美知子(90P) 杉原真理子(90Vo) 中川史子(97P) 佐々木豊美(97P) 渡辺千栄里(98P研生) 永井敬子(98P) 奥村真理(100P研生) 熊谷啓子(101P研生) 松本素矢子(101P) 中村美生子(101P研生) 氏田敬子(101P研生) 小池 泉(105P研生) 米澤協子(109P) 濱口真理子(110P) 山岸陽子(110P)	10月23日
4 Trio U Recital ～結成5周年リサイタル～ 河合由夏(118P)	5月21日	21 松田 緑ソプラノリサイタル 11月1日 松田 緑(116Vo)	
5 フルートカルテット Collier de perles ～コリエ デ ドゥ ベルル～ First Concert 佐野里穂(129Fl院131) 山川美和(131Fl院生)	6月4日	22 プチ シャンテール演奏会 ～烟きみこ先生を偲ぶ会～ 11月7日 塩見玲子(93Vo) 末廣孝子(94Vo研生) 青島順子(96Vo) 渡沼雅子(97Vo研生) 久泉寛美(99Vo) 宮脇伸子(99Vo) 黒江 薫(99Vo) 真幸 操(100Vo) 永松久美子(102Vo) 大澤明子(104Vo) 金月里紗(125P)	
6 第21回 韶の会 作品発表コンサート 丸尾喜久子(93Co) 木村三奈子(96Co) 田林須美江(96Co) 大倉恭子(102Co研生) 大野和子(104Co研生) 竹家富紀子(106Co研生) 津田万葉(131P院生)	6月18日	23 文屋充徳と仲間達 11月25日 林 典子(114P専115)	
7 煙 友実子ソロリサイタル 烟友実子(126Vo)	7月2日	24 2台ピアノでオータムコンサート 11月30日 井浦貴子(115P)	
8 ル・トレエフル チャリティーコンサート 塩田真知子(114P) 松尾恵理(114P) 古川晶子(123Vo) 辰村千花(123P) 下麻里子(129P) 儀間明日花(131Vo院133) 奥村真比呂(131Vo院133) 岩井香那(133Fl院生) 大西沙織(133P) 島田実穂(133P) 上野実佳(133P) 和田悠加(133P院生)	7月22日	25 子どものためのクリスマス・コンサート 12月10日 ～音楽からの贈り物～ 内藤雪子(120P) 北野真理子(120P) 田中奈津紀(121P) 清水裕子(122Vo院125)	
9 第5回「一音一会」成尾亜矢子ピアノリサイタル 成尾亜矢子(119P)	7月31日	26 Flute Quartet Concert ～winter songs～ 2月12日 樋口 蘭(127Fl院129) 佐野里穂(129Fl院131) 泉 千晶(129Fl) 廣瀬紀衣(131Fl院133)	
10 とっておき！ 名曲コンサート紅白歌合戦 藤木新子(108P専109) 金岡伶奈(126Vo院128)	8月7日	27 子どものためのスペシャルコンサート 2月25日 ～室内オーケストラで聴く動物と音楽～ 菊本恭子(109Vn専110) 大浦春菜(117P院121) 西脇恭子(118P院121) 土井茉莉(122Va) 岩井香那(133Fl院生) 田中祐奈(133Fl院生) 樋口成香(133Ob院生) 山田りさ(133Per院生) 丹野桃子(133P院生) 和田悠加(133P院生)	
11 Vom Klee ～4人の同窓生によるコンサート 岡本明美(98Vo研生) 太田寛子(98P) 清水欣久栄(98Vo) 中上知砂登(98P)	9月11日	28 Tea Time Concert Vol. 69 ～初春のヨーロッパ音楽紀行～ 2月26日 祐成麻奈未(130P)	
12 湯川美佳ピアノリサイタル 湯川美佳(121P)	9月11日	29 大井千世ピアノリサイタル 3月5日 大井千世(96P)	
13 田畠裕美フルートリサイタル 田畠裕美(123Fl)	9月17日	30 第6回一音一会 関西公演 語りと音楽で綴る成尾亜矢子 3月20日 ピアノリサイタル～水の精との出会い～ 成尾亜矢子(119P)	
14 KREIS KOSMOS KONZERT 第23回 ジョイント リサイタル 石井麻貴(123P) 岸田かおり(125P)	9月17日	31 Un petit plaisir 3月20日 日根野谷麻衣(128P)	
15 藤木裕子 & 横山佳代子 煌めきのピアノデュオ Vol. 2 横山佳代子(104P研生)	9月18日		
16 第12回 アマデウスコンサート 井沢 利とその門下生 小山隆子(90P) 松田真理子(91P) 升井知子(100P) 菅さゆり(100P) 氏田敬子(101P研生) 松本素矢子(101P) 塩野美奈(102P研生) 長谷川麻由子(106P)	10月2日		
17 岩田朋子ピアノリサイタル 岩田朋子(100P研生)	10月10日		

関 東 支 部 だ よ り

2016年度関東支部総会は5月26日(木)日暮里サニーホールで行われました。

総会と同窓生によるコンサートの司会としてNHKアナウンサー武内陶子さん(KC同窓生)の友情出演に恵まれ、殊にコンサートでは演奏者の思いを上手に引き出して頂き、会場は大いに盛り上がりました。

日高のりこさんによる朗読「スーザの白い馬」では、圧倒的な表現力の美炎mihoさんの馬頭琴、竹井美子さんのピアノと共に瞬く間に朗読の世界に引き込まれました。

今年は表参道のKAWAIにて5月30日(火)に総会とコンサートが行われます。皆様のお越しを心よりお待ち致しております。

M108 今林 りつ子



☆関東支部の活動報告を掲載していますが、他の各地区での活動報告もお待ちしています。

紙面の許す限りご紹介させていただきます。地区の代表者は下記まで、卒業回数・代表者名・ご連絡先をお知らせください。

☆ご卒業後、各方面にてコンクール入賞・受賞、また自治体・公益団体等により賞を授与された方はご一報ください。『お慶び』のページに掲載させていただきます。

会長 M74 奥村 智美

M 59	M 90	M 74	M 46	M 81	M 64	M 99	M 81
廣田 小山	山田 研	村上	石光	田島	野瀬	永	
華子 隆子	忍	直子	国子	百合	千秋	公子	眠会員
'16	'16	'16	'16	'16	'16	'16	'15
11	11	10	10	8	6	4	1
27	24	24	22	11	27	22	17

クラブ ファンタジー

神戸女学院大学音楽学部は1906年に開設されました。その卒業生の会としてクラブ ファンタジーが1951年に発足致しました。本会は会員相互の研究及び親睦と交流を目的としています。


クラブ ファンタジー理事会の1年


クラブ ファンタジー（以下略 C.F.）理事会は会員皆様のご協力のもと、下記の活動をしております。皆様のご理解を更に深めていただくためにご報告させていただきます。

〈2016年3月～2017年2月〉

3月

- ・クラブ ファンタジー賞授与式
（16日 ソールチャペル）
 - ・新卒業生にC.F.入会のお知らせ、クラス名簿、記念品を贈呈
（16日 ソールチャペル）
 - ・[C.F.だより] 最終校正、発送の準備
 - ・新人演奏会に協力（100枚 クラス委員を通じて招待券として配布）
 - ・[C.F.のタベ] 出演者決定（特別出演 岡田晴美先生）
 - ・会計監査（11日）
 - ・会則の改正（会長の交代に伴うもの）

4月

- ・[C.F.だより] 最終確認、発注（5日）
- ・[C.F.だより] 発送準備（11日）
- ・[C.F.だより] クラス委員を通じて全会員に発送
（12日）

会費未納の会員に会費納入のお知らせを送付
 海外研修助成金授与式・新入生にC.F.の説明と入会案内
（25日 音楽館ホール 15:00～）
 原稿執筆のお礼と写真返却（C.F.会員は原稿料無料）

5月

- ・[C.F.だより] と発送作業について反省、改善点を協議
- ・2016年度 クラス委員総会および新入会員歓迎会の準備（10日）
- ・2016年度 クラス委員総会および新入会員歓迎会
（14日 めぐみ会館ホール 11:00～）
- ・公開レッスンの準備
- ・[C.F.のタベ] の準備 出演者宛の手紙類、チラシ、チケット、招待状の校正

6月

- ・公開レッスン開催
（18日 講師：P 奥村智美先生 音楽館ホール）

7月

- ・公開レッスンについて反省、改善点について協議
- ・2017年度公開レッスンについて協議
講師：ピアノ カールマン・ドーラフィ先生
2017年6月10日（土）に決定
音楽館ホールの予定
- ・[C.F.のタベ] の準備 チラシ、チケット、プログラムの校正
写真・録音業者の確認

8月

- ・[C.F.のタベ] の準備 チラシ、チケット、プログラムの校正
- ・2017年度公開レッスン 受講者募集のお知らせ文校正

9月

- ・[C.F.のタベ] 会員にチラシと案内状を発送
学院役職、クリティッククラブの方などへ招待状を発送
当日の役割分担について協議
（20日・21日 めぐみ会館第1会議室）
- ・2017年度 [C.F.のタベ] について協議
2017年11月15日 兵庫県立芸術文化センター
神戸女学院小ホール 申し込み予定

10月

- ・いずみホールと打ち合わせ（6日）
- ・[C.F.のタベ] 当日のスケジュール及び役割分担を決定
- ・[C.F.のタベ] チラシ挟み込み依頼および受け入れ件数の確認

11月

- ・[C.F.のタベ] 開催
（14日 いずみホール 開演18:30）
- ・2017年度 [C.F.のタベ] の日程決定
11月15日 兵庫県立芸術文化センター
神戸女学院小ホール（2016.11.1抽選会）
- ・めぐみ会主催合同追悼会に出席（10日）

12月

- ・[C.F.のタベ] について反省、改善点を協議
- ・[C.F.だより] 主な記事とページ割振り
ページ担当を決定、原稿依頼

1月

- ・[C.F.のタベ] の収益より神戸女学院教育振興会に30万円を寄付
- ・[C.F.のタベ] 出演者に記念写真、CD、DVDを送付
（31日）
- ・[C.F.だより] 原稿校正

- ・2017年度 [C.F.のタベ] 出演者候補の検討
- ・新卒業生クラブ ファンタジー入会歓迎会について協議

- ・クラス委員変更有無の問合せのはがき校正

2月

- ・[C.F.だより] 原稿校正
- ・2017年度 [C.F.のタベ] 出演者選考
- ・クラブ ファンタジー賞の準備
- ・新卒業生への記念品、パンフレットの準備およびクラブ ファンタジー入会歓迎会準備
- ・公開レッスンの受講生選定について協議

(その他)

- 音楽学部公開講座のご案内、会員の演奏会後援、会員名簿の整備、永眠会員ご遺族へお悔やみカード送付など

2016年度〈音楽学部 定期演奏会〉

2016年12月2日(金) 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO (コベルコ) 大ホール

曲目 ヘンデル オラトリオ「メサイア」

出演 ソプラノ：斎藤 言子	チェンバロ：中出 悅子	神戸女学院大学音楽学部コーラス
アルト：山田 愛子	オルガン：片桐 聖子	神戸女学院大学音楽学部賛助合唱団
テノール：松本 薫平	指揮：松浦 修	神戸女学院大学音楽学部オーケストラ
バリトン：萩原 寛明		



舞踊専攻 第11回公演

2017年3月8日(水)、9日(木) 新神戸オリエンタル劇場

I Here we are!

出演：在校生（1、2年生・特別出演3年生）



II South

出演：村林楽穂（本年度卒業生）・在校生（3年生）・ゲストダンサー

III In the blink of an eye

出演：市村麻衣・加藤美央・黒木悠花・村林楽穂・芝池夕貴・
田頭綾女・平 雛子・辻田萌子・湯淺愛美（以上本年度卒業生）・
ゲストダンサー

ゲストダンサー：榎本 心・原田みのる・矢木一帆
池島 優・竹廣隼人



振付・演出：島崎 徹

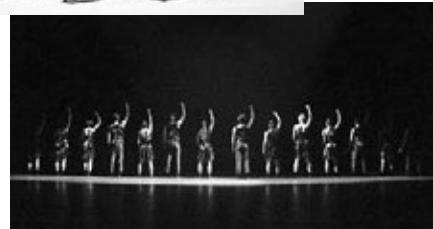
照明：松浦 真也 [PROVE]

音響：須川 由樹 [T & Crew]

舞台監督：藤森 秀彦 [Water Mind]

衣装：株式会社 アトリエ ヨシノ・朝長 靖子

アシスタント：服部 千尋・本間 紗世（共に卒業生）



17年度音楽学部教職員

音楽学部長 研究科長	石黒 晶 教授	「退任客員」
学科長 学生主事 （1年生）	佐々由佳里 教授	客員教授 オーエン・モンタギュー（舞踊）
学科長 学生主事 （2,3,4年生）	岡田 将准教授	客員教授 新任客員
島崎 徹 教授	島崎 徹 教授	客員教授 鈴山 愛美（舞踊）
教 授 石黒 晶（MC、作曲理論）	石黒 晶（MC、作曲理論）	「退任専任」
斎藤 言子（声楽）M94研生	斎藤 言子（声楽）M94研生	専任講師 久保田 翠（MC、作曲理論）
佐々由佳里（ピアノ）	佐々由佳里（ピアノ）	「新任専任」
島崎 徹（舞踊）	島崎 徹（舞踊）	専任講師 大野 和子（MC、作曲理論）M104研生
田中 修二（ピアノ）	田中 修二（ピアノ）	「非常勤講師退職」
津上 智実（音楽学）	津上 智実（音楽学）	清水 裕子（声楽）M122院
エリザベス・アン・オーケレール（舞踊）	エリザベス・アン・オーケレール（舞踊）	小久見豊子（フルート）
客員教授 岡田 将（ピアノ）	客員教授 岡田 将（ピアノ）	福井 聰（クラリネット）
准教授 辻井 淳（ヴァイオリン）	准教授 辻井 淳（ヴァイオリン）	大木 麻理（オルガン）
専任講師 入谷 幸子（ピアノ）	専任講師 入谷 幸子（ピアノ）	奥田 敏子（声楽）M125院
ザビエル・ジョン・ラック（フルート）	ザビエル・ジョン・ラック（フルート）	太田 郁子（声楽）M106研生
松浦 修（音楽教育・指導・オーケストラ）	松浦 修（音楽教育・指導・オーケストラ）	上野 静江（教会音楽）M100
派遣職員 事務長 山原 一郎	派遣職員 事務長 山原 一郎	山本 育（キリスト教音楽）
事務職員 臨時職員 平岡 祐衣 M129	事務職員 派遣職員 大石圭奈子 M127	高倉 千裕 荒木菜三 浦木高木 木浦木前田 高木紗希 木前田信 木田信
矢須田麻美 M123	伊藤 瞳 M129	この美 菜摘 華紗 奈希 美 奈 美

春 の 新 人 演 奏 会

KC新人演奏会	4月20日	18時30分	いずみホール
(P) 池上 夏帆	(P) 高倉 千裕		
金丸史奈	(Vo) 荒木菜三		
鹿島久美子	(Per) 木浦木前田		
小川佳那子	(MC) 高木紗希		
大田淳	(MC) 木田信		
添田怜奈	(MC) 信田亜美		

東京読売新人演奏会 5月5日 11時 東京文化会館大ホール
(P) 金丸史奈

関西新人演奏会 5月27日 17時 いずみホール
(Vo) 三浦菜摘 (MC) 信田亜美

ヤマハ管楽器新人演奏会 6月3日 14時 ザ・フェニックスホール
(Fl) 大内優奈

大学院音楽研究科修了披露演奏会 4月26日 19時
兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール
(P) 細川真以子 (P) 内藤菜穂子

2016年度卒業演奏会は
2月20日～22日、神戸女学院
講堂で、舞踊専攻第8回卒業
公演は2016年12月7日～
10日、神戸女学院工ミリー・
ブラウン記念館で行われました。

今春の卒業生から選ばれた方
たちによる新人演奏会が、4月
20日（木）午後6時30分より
いづみホールにおいてクラブ
(水) 午後7時より兵庫県立芸
術文化センター神戸女学院小
ホールで行われます。（入場料
1,000円）

ファンタジー協賛で行われま
す。クラス委員を通じて招待券
をお送りします。また、大学院
音楽研究科修了生から選ばれ
た方たちによる第16回修士課
程修了披露演奏会が、4月26日
（水）午後7時より兵庫県立芸
術文化センター神戸女学院小
ホールで行われます。（入場料
1,000円）

住所変更について

住所変更があった場合はめぐみ会とは別に必ず下記までお届け下さい。

苗字変更の場合は、フリガナをお願いします。

会費納入について

クラブ ファンタジーの運営は皆さまの会費で成り立っています。

終身会費は50,000円となっております。

ご理解とご協力をお願いいたします。

M131以前に卒業の会員の方は、下記の①②から選択し納入してください。

①会費総額50,000円から納入済みの金額を差し引いた残額を終身会費として一括納入

②従来通り5年ごと（西暦年号の末尾が0と5の年）に5,000円納入（これまでに未納金がある方は合わせて納入）

M132以降に卒業の会員の方は、下記の③④から選択し納入してください。

③会費総額50,000円（入学時に入会金5,000円をお納めいただいている方は45,000円）を一括納入

④会費総額50,000円を毎年10,000円ずつ5年間に分割して納入（入学時に入会金5,000円をお納めいただいている方は5年目のみ5,000円）

会費未納の方には、会費納入お願いの手紙（黄色）をお送りしておりますので、ご協力くださいます様お願いいたします。

問い合わせ

2017年度 クラブ ファンタジー クラス委員

64		伊丹 静子	88		志村 雅子	112	新	大見 容子
65		石上 洋子	89	新	東 逸子	113	新	パンドルフィ明子
66		安見 泰子	90		菊山 陽子	114	新	北井 恵以子
67		橋本 静子	91		松田 真理子	115		東藤 真里
68		福田 素子	92		住友 敦子	116		中條 裕子
69		菅野 瑛子	93	新	岩崎 優子	117		今井 由佳子
70		高山 和子	94		前田 峰子	118		藤井 由香
71		湯浅 佐保子	95		上条 澄代	119		櫻井 恵里奈
72		笠置 美佐子	96		田林 須美江	120	新	松本 真穂
73	新	菊池 美保	97		佐々木 豊美	121		宗本 舞
74	新	斎藤 久美子	98	新	太田 寛子	122	新	井上 紗矢香
75		飯野 奈津子	99		橋本 玲子	123	新	鈴木 裕奈
76		興津 由紀子	100	新	林 規子	124		海老原 ゆかり
77		濱崎 弘子	101	新	野村 利希子	125	新	東 瑛子
78		牛川 美子	102		富士田 彰子	126	新	木村 侑子
79	新	平井 安子	103	新	高木 由紀	127	新	裏 袖年
80		中西 淳子	104		萩原 裕子	128		藤田 聰子
81		南原 克子	105		西山 万里	129	新	泉 千晶
82		亀井 洋子	106		長谷川 麻由子	130	新	湯浅 亜佑美
83		杉山 治子	107	新	岡本 陽子	131		古川 莉紗
84	新	草深 知子	108		藤木 新子	132	新	大西 千晶
85		木谷 蓉子	109		芦田 敦子	133		丹野 桃子
86	新	寺田 朋子	110		宮崎 仁美	134	新	大田 淳
87		中島 美和子	111	新	小池 康子			

上記の委員はめぐみ会の委員とは異なります。

めぐみ会のクラス委員につきましては2016年発行の『めぐみ』105をご覧ください。

監事	副会長	会長	本年度役員
M M M M M M M M M M M M M M M M			
91 89 112 110 110 109 107 104 103 101 96 94 92 91 74			
大久保 谷崎 立由 内山裕 美子	森山祐久 関末生 奥山由紀 孝典子	島内尚和 麻紀 佳江 佳桂 紀子	鈴木智美
岩崎足見 森山祐久 関末生 奥山由紀 孝典子	島内尚和 麻紀 佳江 佳桂 紀子	鈴木智美	